

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社

「謹賀新年」

新春のお慶びを申し上げます。新しい年の初めに一言ご挨拶申し上げます。旧年中は市民の皆様には大変お世話になりました。今年も変わらずよろしく願い申し上げます。

昨年一年間を振り返ってみますと、伯耆しあわせの郷にとって大きな出来事は、「しだれ桜の里を育てる会」の結成と「しだれ桜の里まつり」の開催でした。伯耆しあわせの郷に植樹されている「百本のしだれ桜」を市民の宝として守り育て、倉吉の新名所にしようというもので、130の方が会員となつてご協力いただきました。「近くに住んでいるけれどもこんな素晴らしいところがあるとは今まで知らなかった」というような感想が大半で、もつと多くの方に美しい「しだれ桜の群植」を楽しんでいただきたいという思いを強くいたしました。また六月と一〇月に「育成作業」を計画したところ、市民ボランティアの方に多数ご参加いただき、益々この和が広がっていく予感がいたします。

この施設も平成五年に開館して、保健センターの事業として、また、県内各地から会議や研修などご利用いただいております。指定管理者としての主力事業として「教室の開催」がありますが、年間延べ1万8千人以上の方が趣味活動の中に生きがいを見つけて通っていただいています。この施設が計画された平成元年頃の倉吉市の高齢化率はおよそ十七%、平成二十七年現在でおよそ二十九%になっています。この傾向はさらに続くと思われまます。「豊かな高齢化社会の実現」を目的として設置されたこの施設の重要性が益々増し、市民全体で世代を超えて愛され親しまれる施設として発展していけるよう職員一同努力してまいります。

平成二八年 元旦

1月の休館日



1 JAN	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

受講生募集

◎申し込みは、1月6日(水)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

○各教室とも受講料の他に材料費が必要です。

教室名・内容	日時	期間・回数	定員	講師	受講料
Café 風ごはんで lunch! ☆ねばりっこ鶏肉の みそグラタン他	1月9日(土) 午前10時～午後1時	1回	24名	 管理栄養士 小田 秀さん	550円
韓国料理教室 ☆韓国のお正月料理	① 1月23日(土) ② 1月24日(日) 午前10時～午後1時	①②の どちらか 1回	各28名	 国際交流員 鄭 然旭さん 調理師 西尾 春代さん	各550円

展示会ご案内



《書楽》書初展

- ◇ 期間 平成28年2月6日(土)～2月11日(木)
午前9時～午後8時
(最終日は午後4時まで)
- ◇ 場所 伯耆しあわせの郷 展示ホール
- ◇ 主催 山陰蘭亭書道会
- ◇ 共催 伯耆しあわせの郷

○『書楽』で学ばれている、小学生から高校生までの書初優秀作品約140点が一堂に展示されます。ぜひ、この機会に一度ご覧ください。お見逃し無く。

2階に展示ギャラリーを開設しました。

本館2階の通路に、新たに展示ギャラリーを開設し、絵画教室の生徒さんの作品20点を、展示しております。今後も定期的に教室生徒さんの作品を展示してゆく予定です。お立ち寄りの際は、作品をぜひご覧ください。



11月28日干支作り教室開催



申年の干支が可愛く出来上がりました。



織物教室 平成27年度 研修旅行 12月2日

12月2日(木)松江市 島根県立美術館での、第62回日本伝統工芸展に行き、染色の研修をしてまいりました。この展覧会は、工芸会最大の規模の公募展で、陶芸・染織・漆芸・金工・木竹工・人形・諸工芸の7部門の作品が展覧されていました。その中の「染織」の部門では、伯耆しあわせの郷「織物教室」でご指導頂いている、福井貞子先生の作品 木綿絣着物「飛翔」が厳正な審査により選り抜かれ、中国・四国地区でただ一人の入選でした。大変素晴らしい、唯々感心するばかりでした。14時より、福井貞子先生による「染織」部門の作品(人間国宝作品8点を含む29点)解説が約1時間あり、関東・関西・地元の方々、我々教室生徒25名、等沢山の方が聴講しました。

作品一点一点、染め方、織り方、作者の意図・構図・配色・経歴等々、福井貞子先生の今までのあらゆるご研究・経験・体験を踏まえての分かり易く、博識溢れる詳細な解説に、作品の見どころ・訴えるもの・奥深さ等々を認識しました。

江戸時代からの伝統有る倉吉絣ですが、伝統を引き継ぎながら、自分の独自な感受性を作品に織り込み、感動を与え・存在感の有る作品を作りたいと思ひながらの有意義な研修旅行でした。

(前田 秀雄 記)



【染織】木綿絣
「飛翔」
福井貞子先生作品

キムチ作り教室開催



年末恒例のキムチ作り教室を12月12・13日開催しました。従来3日間で開催していた教室を、白菜の処理と塩漬の部分を韓食クラブの皆さんにさせていただき、2日間で開催しました。1日目に白菜の塩抜きと調味料の仕込みを行い、2日目に調味料づくりと漬け込みを行いました。「年末始にちょうど食べ頃になる」と、皆さん漬けたキムチをたくさん、喜んで、持って帰っておられました。



軽トラ何台分の白菜・大根・ねぎを、韓食クラブの方が下処理し、塩漬けの作業をして下さいました。



1日目ニンニク・オキアミ・リンゴ・梨いろいろ入った調味料の準備です。



2日目手袋をして特製調味料に漬け込んでいきます。



特製調味料で漬け込んだ白菜が、おせちに飽きたころに、ちょうど食べ頃になり、大活躍するでしょう！

3B体操出前教室開催

12月4日、3B体操教室の皆さんが「老人保健施設のじま」に向き、入所者の皆さんに日頃練習している、3B体操を披露しました。また、この施設に入所されている方のほとんどが車いすを利用される方々でしたが、3B体操の特徴でもある、誰でもできる、器具を使った運動を、入所者の方と一緒にを行いました。



ベルトを使った体操を披露しました。



ベルを使って車いすの方でもできる運動と一緒にを行いました。

男性のための料理教室12月8日開催 教室後レンジ周りの大掃除をしました。

男性のための料理教室を開催し、あんかけそばともやしのナムルを作りました。教室終了後、参加者全員でレンジ周りの大掃除をしました。掃除終了後みんなで焼いたシフォンケーキとコーヒーをいただき、1年最後の教室を締めくくりました。



秋のしだれ桜育成作業を実施

しだれ桜の里を育てる会（会長 牧田泰博・会員130名）では、11月28日（土）秋のしだれ桜育成作業を実施しました。育成作業には会員や市民・高校生・大学生など27名がボランティアとして参加しました。ボランティア作業に先立って樹木医から「剪定講座」が行われ、木の樹勢をよくするための手段が剪定であるなどと学んだ。その後6班に分かれ、およそ100本あるしだれ桜の根元に1本ずつ施肥作業、剪定作業などに汗を流しました。昼食後は樹木の個人相談会も行われ、参加者からは特に樹木医による剪定講座が好評でなかなか聞く機会がないので、もっと聞きたいという声が多かったようです。来年の開花の時期が益々楽しみになってきた今回の育成作業でした。



施設利用紹介

くらし国際交流フェスティバル2015が開催されました

12月6日（日）「くらし国際交流フェスティバル2015」（主催：くらし国際交流フェスティバル2015実行委員会・鳥取県国際交流財団）が開催されました。各国の文化を紹介する展示コーナーや、ステージ発表、各国の料理を食べられる飲食コーナーなどに、沢山のお客様が来場され、異文化を体験し、各国の料理を堪能されていました。



各国の特色あるパフォーマンスが繰り広げられました



大盛況の飲食コーナー！各国の味を堪能しました



編集後記

昨年、母校の大学女子剣道部が、全国大会で準優勝しました。我々の現役のころは大会に出場する選手が揃うのがやっとの様な状態でしたが、近年、スポーツ推薦で強化が図られていました。ただ、体育専門学部や、武道専門学部のない我が部が、まさか準優勝するとは思っていませんでした。剣道雑誌のインタビューに主将が「昨年の大会後から、部員たちで話し合い、本気で日本一を目指すことを決め、一年間取り組みました。（日本一になるなんて無理だ）という声も聞かえてきましたが、やれると思わなければ真剣に取り組みません。実際、頑張れば夢はかなうんだな、と実感しました。」と答えていました。

このインタビューを見て松下幸之助さんの話を思い出しました。講演会で「理想の経営をするコツはなんですか？」と尋ねられて、「本気で思うことです」と答えられたそうです。なんだそんな事と笑う人もいれば、真意を理解し大発展をとげられた人もいたそうです。

「本気で思い、努力する」簡単そうなお話が一番難しいのかもしれないね。U